

(仮称) 仙南クリーンセンター整備運営事業
最優秀提案者の選定に関する客観的評価結果について

1 事業名

(仮称) 仙南クリーンセンター整備運営事業

2 事業実施場所

宮城県角田市毛萱字西ノ入地内 ((仮称) 仙南クリーンセンター)

宮城県白石市鷹巣字黒岩下地内 (仙南最終処分場)

3 施設の概要

(1) 熱回収施設

ア 建設予定地

宮城県角田市毛萱字西ノ入地内

イ 施設規模

熱回収施設 (全連続式) : 200 t/日 (100 t/日×2 系列)

ウ 処理方式

(仮称) 仙南クリーンセンター施設整備基本方針を全て満足できる方式とする。

エ 熱回収施設の基本要件

(仮称) 仙南クリーンセンター施設整備基本方針を全て満足する他、下記を満たす施設とする。

(ア) 高効率ごみ発電が可能である

(イ) 排水のクローズド化が可能である

オ 受入廃棄物

組合を構成する白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町及び丸森町の区域内から発生する可燃ごみ、仙南最終処分場からの掘り起こしごみ、仙南リサイクルセンターからの残さ (可燃残さ、不燃残さ、資源化不適残さ)、し尿脱水汚泥、その他プラスチック類 (硬質プラスチック、資源化不適容器包装プラスチック類)、災害ごみ (必要に応じ)

(2) その他施設

- ・管理棟（別棟とする場合）
- ・計量棟（別棟とする場合）
- ・ストックヤード（別棟とする場合）
- ・乾電池ストックヤード（別棟とする場合）

(3) 外構施設等

- ・駐車場、構内道路、植栽、門、囲障、防災調整池等その他

(4) 仙南最終処分場の概要

ア 所在地

宮城県白石市鷹巣字黒岩下7番1

イ 埋立容量

194,040 m³

ウ 埋立面積

26,690 m²

エ 施設構成

- ・最終処分場本体
- ・浸出水処理施設
- ・外構類（駐車場、構内道路、植栽、門、囲障、防災調整池等その他）

オ 浸出水処理方式

第1凝集沈殿+回転円盤+第2凝集沈殿+砂ろ過+キレート吸着+塩素消毒

カ 埋立廃棄物

組合所有の施設から排出される焼却灰及び残さ物

4 事業の内容

(1) 事業方式

事業方式は、組合の所有となる本施設の整備、運営及び仙南最終処分場の延命化を一括して受託するDBO（Design-Build-Operate）方式とする。

(2) 事業期間

ア 本施設の設計・建設業務期間

平成26年1月から平成29年3月までの3年3ヶ月間

イ 本施設の運營業務期間

平成29年4月から平成44年3月までの15年間

ウ 仙南最終処分場の延命化業務期間

平成26年1月から平成44年3月までの18年3ヶ月間

(3) 事業者の業務範囲

ア 本施設の整備運営に関する業務

(ア) 本施設の設計に関する業務

- ① 本施設の設計（造成設計を含む。）
- ② 測量・地質等の組合が提示する調査結果以外に必要となる調査
- ③ 組合の循環型社会形成推進交付金（以下「交付金」という。）申請支援
- ④ 生活環境影響調査の支援（必要資料の作成、試運転開始後の再評価等）
- ⑤ 組合が行うその他許認可申請支援

(イ) 本施設の建設に関する業務

- ① 本施設の建設（造成工事を含む。）
- ② 本事業に係る許認可申請等

(ウ) 本施設の運営に関する業務

- ① 受付管理業務
- ② 運転管理業務
- ③ 維持管理業務
- ④ 環境管理業務
- ⑤ 情報管理業務
- ⑥ 資源化業務
- ⑦ 管理棟の運営業務（環境啓発業務等）

イ 仙南最終処分場の延命化に関する業務

(ア) 仙南最終処分場の延命化計画策定に関する業務

- ① 仙南最終処分場の延命化計画の策定
- ② 組合の交付金申請支援

(イ) 覆蓋施設の設計及び建設に関する業務

- ① 覆蓋施設の設計及び建設
- ② 第3区画の早期閉鎖（設計・建設業務期間内の埋立作業を含む）及びキャッピング
- ③ 前処理施設の設計及び建設
- ④ 生活環境影響調査の支援（必要資料の作成等）
- ⑤ 組合が行うその他許認可申請支援

(ウ) 埋設廃棄物の掘り起こし及び残さ物の埋立等に関する業務

- ① 埋設廃棄物の掘り起こし業務
- ② （仮称）仙南クリーンセンターからの残さ物の埋立業務
- ③ 前処理施設の運営及び維持管理業務（浸出水処理施設を除く）
- ④ 覆蓋施設の維持管理業務
- ⑤ 浸出水の運搬業務

(4) 組合の業務範囲

ア 本施設の整備運営に関する業務

(ア) 本施設の設計及び建設に関する業務

- ① 用地の確保
- ② 近隣同意の取得・近隣対応
- ③ 生活環境影響調査
- ④ 交付金申請手続き
- ⑤ 設計・建設モニタリング
- ⑥ 設置届等の許認可申請事務

(イ) 本施設の運営に関する業務

- ① 運営モニタリング
- ② その他これらを実施する上で必要な業務

イ 仙南最終処分場の延命化に関する業務

- ① 浸出水処理施設の運転管理及び維持管理業務
- ② 掘り起こしごみ及び本施設から生じる廃棄物の運搬
- ③ 技術管理者の行う業務
- ④ 受付管理業務
- ⑤ 運営モニタリング
- ⑥ その他これらを実施する上で必要な業務

5 選定方法

(1) 事業者の募集及び選定方法

事業者の募集及び選定は、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の10の2の規定に基づく総合評価一般競争入札方式により実施した。

(2) (仮称) 仙南クリーンセンター事業者選定委員会の設置

事業提案の審査にあたり、透明性及び公平性を確保することを目的として学識経験者等で構成される「(仮称) 仙南クリーンセンター事業者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）を設置した。

<選定委員会 委員名簿>

- | | | |
|------|--------|-----------------------------|
| 委員長 | 大村 虔一 | (特定非営利活動法人とうほくPPP・PFI協会 会長) |
| 副委員長 | 荒井 喜久雄 | (公益社団法人全国都市清掃会議 技術部長) |
| 委員 | 斉藤 睦男 | (ひろむ法律事務所 弁護士) |
| 委員 | 土岐 徹朗 | (土岐経営支援事務所 中小企業診断士) |
| 委員 | 安田 憲二 | (一般社団法人国際環境研究協会 プログラムオフィサー) |

(3) 事業者選定までの経過及び選定委員会の開催経過

日付	内容
平成24年 9月 5日 (水)	第1回選定委員会 (選定委員会要綱確認、委員長選出及び副委員長指名、選定委員会開催スケジュール(案)、実施方針(案))
平成24年10月15日 (月)	実施方針の公表
平成24年10月22日 (月) ～10月26日 (金)	実施方針に対する質問、意見の受付
平成24年11月12日 (月)	実施方針に対する質問、意見への回答の公表
平成24年11月16日 (金)	第2回選定委員会 (委員会スケジュールの変更、審査の進め方)
平成24年12月14日 (金)	第3回選定委員会 (入札説明書(案)、要求水準書(案))
平成25年 3月13日 (水)	第4回選定委員会 (入札説明書(案)、要求水準書(案)、落札者決定基準(案)、様式集(案)、契約書(案))
平成25年 5月 7日 (火)	特定事業の選定の公表
平成25年 5月 8日 (水)	総合評価一般競争入札の公告・入札説明書等の公表
平成25年 5月 9日 (木) ～ 5月17日 (金)	現地見学の受付
平成25年 5月20日 (月) ～ 5月24日 (金)	入札説明書等に対する質問受付 (第1回)
平成25年 6月14日 (金)	入札説明書等に対する質問への回答の公表 (第1回)
平成25年 6月24日 (月)	参加表明書、参加資格申請書類の受付
平成25年 7月 3日 (水)	参加資格審査結果の通知
平成25年 7月16日 (火) ～ 7月19日 (金)	入札説明書等に対する質問受付 (第2回)
平成25年 8月 9日 (金)	入札説明書等に対する質問への回答の公表 (第2回)
平成25年 8月28日 (水)	第5回選定委員会 (今後の審査の進め方)
平成25年 9月 9日 (月)	入札書類の受付
平成25年10月 8日 (火)	第6回選定委員会 (提案書の審査、プレゼンテーション及びヒアリング要領)
平成25年10月25日 (金)	第7回選定委員会 (プレゼンテーション及びヒアリング、加点審査、最優秀提案者の選定) 入札書の開札
平成25年11月 1日 (金)	第8回選定委員会 (審査講評(案))

6 審査方法

(1) 参加資格審査

組合は、参加表明書と同時に提出される参加資格審査申請書類から、入札説明書に記載した入札参加者が満たすべき参加資格要件について確認し、確認の結果を代表企業に対し通知する。資格不備の場合は失格とする。

(2) 提案審査

ア 基礎審査

組合は、入札参加者から提出される提案書により、入札参加者が以下に示す基礎審査項目を満たしていることを確認する。基礎審査項目について1項目でも満たさないことが確認された場合は失格とする。選定委員会は、全ての基礎審査項目を満たしていることが確認された場合、当該提案書について加点審査を行う。

【基礎審査の項目】

審査対象	基礎審査項目
共通事項	<ul style="list-style-type: none">・提案書全体について、同一事項に対する2通り以上の提案又は提案事項間の齟齬、矛盾等がないこと。・提案書全体について、様式集に従った構成（項目の構成、枚数制限等）となっていること。
本事業の実施に関する提案書	<ul style="list-style-type: none">・当該提案に関する各様式（入札公告時「様式集」参照）に示す項目に対する提案の内容が要求水準書を満たしていること。
（仮称）仙南クリーンセンターの整備運営に関する提案書	<ul style="list-style-type: none">・当該提案に関する各様式（入札公告時「様式集」参照）に示す項目に対する提案の内容が要求水準書を満たしていること。
仙南最終処分場の延命化に関する提案書	<ul style="list-style-type: none">・当該提案に関する各様式（入札公告時「様式集」参照）に示す項目に対する提案の内容が要求水準書を満たしていること。
事業計画に関する提案書	<ul style="list-style-type: none">・リスク分担に関し、特定事業契約書（案）で示したリスクの分担と齟齬がないこと。
設計仕様書（案）	<ul style="list-style-type: none">・設計仕様書（案）に記載されている内容が、要求水準書を満たしていること。

イ 加点審査

加点審査においては、設計・建設、運営、事業計画及び入札価格の各審査項目について提案内容を得点化し、得点の合計値を総合評価値とする。

なお、加点審査における各審査項目の配点及び評価の視点については、組合が本事業に期待する事項の必要性又は重要性を勘案して設定した。

【加点審査の配点表（中項目別）】

審査項目		配点（点）
1. 本事業の実施に関する提案	①本事業の基本的な考え方	1
	②本事業の実施体制	2
	③仙南地域への貢献	4
	小 計 (a)	7
2. (仮称) 仙南クリーンセンターの整備運営に関する提案	①施工計画	2
	②配置、動線及び意匠計画	3
	③プラントの特長と実績	5
	④多様なごみ種に対する安定稼動	6
	⑤溶融スラグ等の有効利用	5
	⑥運営・維持管理計画	5
	⑦環境負荷の低減	3
	⑧エネルギーの有効利用	5
	⑨環境啓発	3
	小 計 (b)	37
3. 仙南最終処分場の延命化に関する提案	①埋設廃棄物の掘り起こし計画	5
	②覆蓋計画	5
	小 計 (c)	10
4. 事業計画に関する提案	①長期収支の安定性	2
	②リスク管理	4
	小 計 (d)	6
事業提案内容の計 (e= a + b + c + d)		60
入札価格 (f)		40
合 計 (e + f)		100

(3) 入札価格に関する事項以外の得点化方法

選定委員会は、提案書に記載された内容について、入札説明書及び要求水準書に示す要件を超える部分について、その中項目ごとに、以下に示す「入札価格以外の得点化方法」に示す5段階評価により得点を付与する。

評価	判断基準	得点化方法
A	当該評価項目において特に優れている	配点×1.00
B	AとCの中間程度	配点×0.75
C	当該評価項目において優れている	配点×0.50
D	CとEの中間程度	配点×0.25
E	当該評価項目において優れていると認められない	配点×0.00

(4) 入札価格以外の審査項目、審査のポイント及び配点

【加点審査の配点表】

審査項目 (小項目別)	配点
1. 事業の実施に関する提案	7点
① 本事業の基本的な考え方	1点
ア 基本方針について、優れた提案がなされているか。	
② 本事業の実施体制	2点
ア (仮称) 仙南クリーンセンターの整備運営体制 (企業構成、類似事業での実績等) について、優れた提案がなされているか。	
イ 仙南最終処分場の延命化業務の体制 (企業構成等) について、優れた提案がなされているか。	
ウ 組合との協働 (各業務の実施状況 (ごみ処理状況、仙南最終処分場の延命化状況、仙南地域への環境啓発に関する活動状況等) に関する組合への報告方法及び連絡・調整体制、仙南地域への広報、周知方法等) について、優れた提案がなされているか。	
③ 仙南地域への貢献	4点
ア 本事業の実施における、仙南地域の各種企業への発注予定額、地域産資材の調達について、優れた提案がなされているか。	
イ 本事業の実施における、仙南地域からの雇用予定人数、雇用条件 (正社員、派遣社員、パート等) について、優れた提案がなされているか。	
ウ 地域社会との融和及び信用関係の構築について、優れた提案がなされているか。	
エ その他、仙南地域や社会への貢献について、優れた提案がなされているか。	
2. (仮称) 仙南クリーンセンターの整備運営に関する提案	37点
① 施工計画	2点
ア (仮称) 仙南クリーンセンターの整備工程及び提案する整備工程を確実に履行するための留意点対策について、優れた提案がなされているか。	
イ (仮称) 仙南クリーンセンターの建設中における、周辺地域への大気・騒音・振動・悪臭、汚水等に関する対策について、優れた提案がなされているか。	
ウ その他、施工計画について、優れた提案がなされているか。	
② 配置、動線及び意匠計画	3点
ア 計画地の地形を考慮した造成工事の考え方について、優れた提案がなされているか。	
イ 各施設の配置・動線 (車両、来場者) 計画及び渋滞緩和に向けた計量システムについて、優れた提案がなされているか。	
ウ 熱回収施設内の機器配置及び運転員の点検ルート・スペースについて、優れた提案がなされているか。	
エ (仮称) 仙南クリーンセンターを構成する各施設 (熱回収施設、管理棟など) の意匠について、優れた提案がなされているか。	
オ その他、配置、動線及び意匠計画について、優れた提案がなされているか。	
③ プラントの特長と実績	5点
ア (仮称) 仙南クリーンセンターに導入するプラントの炉形式及びその特長について、優れた提案がなされているか。	
イ 提案グループが保有する、本事業の参加資格要件を満たすアにした炉形式の設計及び建設実績について、優れた提案がなされているか。	
ウ 提案グループが保有する、最終処分場の埋設廃棄物を処理対象としたアと同じプラントの運営実績について、優れた提案がなされているか。	
エ その他、プラントの特長と実績について、優れた提案がなされているか。	

審査項目（小項目別）		配点
④多様なごみ種に対する安定稼働		6点
ア ごみ量変動に対し、プラントの安定稼働を維持するための留意点と工夫について、優れた提案がなされているか。		
イ し尿脱水汚泥を処理対象に含めることによる、ごみ質変動に対する工夫について、優れた提案がなされているか。		
ウ 掘り起こしごみを処理対象に含めることによる、ごみ質変動への工夫について、優れた提案がなされているか。		
エ 掘り起こしごみの混入割合の上限（提案金額内とし、また前処理を行う場合は前処理後の混入割合とする）について、優れた提案がなされているか。		
オ 掘り起こしごみを含めることによる、燃焼状態の違いに対しプラントの安定稼働を可能とするための留意点と工夫について、優れた提案がなされているか。		
カ 搬入禁止物等に対する未然防止策と早期発見・処置・原因確定に向けた対策について、優れた提案がなされているか。		
キ その他、安定稼働について、優れた提案がなされているか。		
⑤溶融スラグ等の有効利用		5点
ア 溶融スラグ及び金属類、その他残渣等の資源化方針について、優れた提案がなされているか。		
イ 溶融スラグ及び金属類、その他残渣等の資源化方法（有効利用先、利用用途及び有効利用先との協議状況、協議書、仮契約等の有無）について、優れた提案がなされているか。		
ウ 溶融スラグ等の資源化物の品質確保及び安定的な販路の確保について、優れた提案がなされているか。		
エ その他、溶融スラグ等の有効利用について、優れた提案がなされているか。		
⑥運営・維持管理計画		5点
ア （仮称）仙南クリーンセンターの運営人員配置、教育訓練、危機管理体制等について、優れた提案がなされているか。		
イ （仮称）仙南クリーンセンターの長寿命化を前提とした、日常・定期維持管理及び補修、機能診断、評価・対策・改善対応等について、優れた提案がなされているか。		
ウ 運営期間が終了する際、組合が（仮称）仙南クリーンセンターの正確な引渡状態を確認する方法について、優れた提案がなされているか。		
エ 運営期間が終了した後、組合が基幹改良を含む維持管理を、経済的に行い、30年以上の施設稼働を可能とするための引渡し状態について、優れた提案がなされているか。		
オ 作業環境における環境管理（調査項目、方法、頻度）について、優れた提案がなされているか。		
カ その他、運営・維持管理計画について、優れた提案がなされているか。		
⑦環境負荷の低減		3点
ア 排ガス、騒音、振動、悪臭等の環境管理（調査項目、方法、頻度）について、優れた提案がなされているか。		
イ 要求水準書に示す、排ガス、騒音、振動、悪臭等の保証値を遵守する方策について、優れた提案がなされているか。		
ウ 来場者に対し、（仮称）仙南クリーンセンターの環境負荷の低減状況を、周知する方法について、優れた提案がなされているか。		
エ その他、環境負荷の低減について、優れた提案がなされているか。		
⑧エネルギーの有効利用		5点
ア 提案グループが保有する、本事業の参加要件を満たす、高効率ごみ発電施設の設		

審査項目（小項目別）		配点
	計・建設実績について、優れた提案がなされているか。	
	イ 高効率ごみ発電に関する基本方針に基づく発電効率と設計値（基準ごみ（前処理後）、2炉運転時、夏場）について、優れた提案がなされているか。	
	ウ 発電量の最大化に向けた工夫及び年間運転計画（基準ごみ（前処理後））について、優れた提案がなされているか。	
	エ（前処理後の）基準ごみ時及びウにて提案する年間運転計画、年間処理対象量の廃棄物処理に伴う発電量及び（仮称）仙南クリーンセンターの運営にかかる消費電力量、買電量及び余剰電力量について、優れた提案がなされているか。	
	オ 建築設備及びプラント設備の省エネ対策について、優れた提案がなされているか。	
	カ 太陽光、風力等の自然エネルギーの活用について、優れた提案がなされているか。	
	キ その他、エネルギーの有効利用について、優れた提案がなされているか。	
⑨環境啓発		
	ア（仮称）仙南クリーンセンターへの来場者に対する案内、説明内容について、優れた提案がなされているか。	
	イ 来場者に対し実施する環境啓発内容について、優れた提案がなされているか。	
	ウ 来場者の施設への理解度向上に資する見学者動線について、優れた提案がなされているか。	
	エ 来場者が楽しく学ぶことを志向した学習用設備について、優れた提案がなされているか。	
	オ その他、環境啓発について、優れた提案がなされているか。	3点
3. 仙南最終処分場の延命化に関する提案		10点
①埋設廃棄物の掘り起こし計画		
	ア 提案するプラントによる、掘り起こし量、最終処分量（（前処理後の）基準ごみ時）、前処理後の戻り残さ、熔融スラグ量等の関係について、優れた提案がなされているか。	
	イ アの関係を考慮した、仙南最終処分場内での作業計画（掘り起こし、埋立等）について、優れた提案がなされているか。	
	ウ 掘り起こしごみの安定的処理を目的とした、前処理設備の構成及びその処理内容について、優れた提案がなされているか。	
	エ 仙南地域及び来場者に対し、仙南最終処分場の延命化状況を周知する方法について、優れた提案がなされているか。	
	オ 来場者に対し実施する環境啓発内容について、優れた提案がなされているか。	
	カ その他、延命化計画について、優れた提案がなされているか。	5点
②覆蓋計画		
	ア 提案する覆蓋施設の形式及び選定理由について、優れた提案がなされているか。	
	イ 覆蓋施設及び付帯設備（雨水集排水溝など）の施工計画について、優れた提案がなされているか。	
	ウ 覆蓋施設内における良好な作業環境確保に向けた留意点と対策について、優れた提案がなされているか。	
	エ その他、覆蓋計画について、優れた提案がなされているか。	5点
4. 事業計画に関する提案		6点
①長期収支の安定性		
	ア SPCの長期収支計画の安定化方策について、優れた提案がなされているか。	
	イ 不測の事態への対応策について、優れた提案がなされているか。	
	ウ その他、長期収支の安定性について、優れた提案がなされているか。	2点
②リスク管理		4点

審査項目（小項目別）		配点
	ア リスク管理の基本的な考え方について、優れた提案がなされているか。	
	イ 本事業に伴うリスクの認識と対応策（リスクの内容、負担者、保険活用等）について、優れた提案がなされているか。	
	ウ その他、リスク管理について、優れた提案がなされているか。	
合 計 （入札価格以外の審査項目）		60点
入札価格に関する提案		40点
合 計 （全ての加点審査項目）		100点

(5) 入札価格に関する事項の得点化方法

入札価格については、次の方法により得点を付与する。

- ①入札参加者の中で、最小の入札価格となった提案に対し、価格に関する配点の満点を付与する。
- ②他の入札参加者の提案については、最低入札価格との比率により算出する。なお、得点は小数点第三位を四捨五入した値とする。

(算定式)

$$\text{入札価格点} = 40 \text{点} \times \frac{\text{最低入札価格}}{\text{入札価格}}$$

7 審査結果

(1) 参加資格審査

平成 25 年 5 月 8 日に入札公告を行い、平成 25 年 6 月 24 日に参加表明書及び参加資格審査申請書類を受け付けたところ、次の 2 グループ（以下「当該グループ」という。）から入札参加の申請があった。参加資格審査にて入札参加資格を有することを確認し、平成 25 年 7 月 3 日に当該グループに対し入札参加資格審査結果を書面にて通知した。

【入札参加者一覧表】

神鋼環境ソリューショングループ（流動床式ガス化溶融炉）	
代表企業	(株)神鋼環境ソリューション
設計企業（建屋・覆蓋担当）	(株)神鋼環境ソリューション
設計企業（プラント担当）	(株)神鋼環境ソリューション
設計企業（前処理設備担当）	(株)神鋼環境ソリューション
建設企業（建屋・覆蓋担当）	(株)神鋼環境ソリューション
建設企業（プラント担当）	(株)神鋼環境ソリューション
建設企業（前処理設備担当）	(株)神鋼環境ソリューション
運営企業	神鋼環境メンテナンス(株)

新日鉄住金エンジニアリンググループ（シャフト炉式ガス化溶融炉）	
代表企業	新日鉄住金エンジニアリング(株)
設計企業（建屋・覆蓋担当）	新日鉄住金エンジニアリング(株) 日本国土開発(株)
設計企業（プラント担当）	新日鉄住金エンジニアリング(株)
設計企業（前処理設備担当）	新日鉄住金エンジニアリング(株)
建設企業（建屋・覆蓋担当）	新日鉄住金エンジニアリング(株) 日本国土開発(株) (株)畑中工務店
建設企業（プラント担当）	新日鉄住金エンジニアリング(株)
建設企業（前処理設備担当）	新日鉄住金エンジニアリング(株)
運営企業	日鉄住金環境プラントソリューションズ(株) (株)畑中工務店

なお、当該入札参加者には、提案書作成にあたって、次のグループ名を用いるよう通知した。したがって、選定委員会は具体的な企業名を知ることなく加点審査を行った。

入札参加者	グループ名
神鋼環境ソリューショングループ	コスモスグループ
新日鉄住金エンジニアリンググループ	たんぼぼグループ

(2) 基礎審査

平成 25 年 9 月 9 日に当該グループから提案書の提出があり、組合が基礎審査を行ったところ、基礎審査項目すべてを満たしていることを確認した。

(3) 加点審査

ア 提案内容の得点化

平成 25 年 10 月 8 日、及び 10 月 25 日に選定委員会は当該グループの提案書について、落札者決定基準に基づき加点審査を行った。加点審査のうち、提案内容については審査項目毎に評価を行った。審査結果は、次表「加点審査結果一覧表」に示すとおりである。また、選定委員会が評価した事項を別紙に示す。

【加点審査結果一覧表】

審査項目	コスモスグループ		たんぽぽグループ	
	評価結果	得点	評価結果	得点
1. 本事業の実施に関する提案	5.25 点		5.50 点	
①本事業の基本的な考え方	B	0.75 点	A	1.00 点
②本事業の実施体制	B	1.50 点	B	1.50 点
③仙南地域への貢献	B	3.00 点	B	3.00 点
2. (仮称) 仙南クリーンセンターの整備運営に関する提案	29.00 点		28.50 点	
①施工計画	B	1.50 点	C	1.00 点
②配置、動線及び意匠計画	B	2.25 点	C	1.50 点
③プラントの特長と実績	B	3.75 点	B	3.75 点
④多様なごみ種に対する安定稼働	B	4.50 点	B	4.50 点
⑤溶融スラグ等の有効利用	A	5.00 点	A	5.00 点
⑥運営・維持管理計画	B	3.75 点	B	3.75 点
⑦環境負荷の低減	B	2.25 点	B	2.25 点
⑧エネルギーの有効利用	B	3.75 点	B	3.75 点
⑨環境啓発	B	2.25 点	A	3.00 点
3. 仙南最終処分場の延命化に関する提案	7.50 点		8.75 点	
①埋設廃棄物の掘り起こし計画	B	3.75 点	A	5.00 点
②覆蓋計画	B	3.75 点	B	3.75 点
4. 事業計画に関する提案	5.50 点		4.00 点	
①長期収支の安定性	B	1.50 点	C	1.00 点
②リスク管理	A	4.00 点	B	3.00 点
提案内容の得点合計	47.25 点		46.75 点	

イ 入札価格の得点化

入札価格の得点化に先立ち、平成 25 年 10 月 25 日に組合が入札書の開札を行った。その結果、当該グループの入札価格が、予定価格の範囲内であることを確認した。

同日、組合より選定委員会へ入札価格の報告が行われ、落札者決定基準に基づき、当該グループの入札価格について得点化を行い、次のとおりとなった。

	コスモスグループ	たんぼぼグループ
入札価格（税抜）	18,800,000,000 円	20,196,991,346 円
入札価格の得点	40.00 点	37.23 点

※予定価格（入札説明書において事前公表）：20,523,000 千円（税抜）

ウ 最優秀提案者の選定

選定委員会では、提案内容の得点と入札価格の得点との合計値を総合評価値とし、総合評価値の最も高いコスモスグループを最優秀提案者として選定した。

	コスモスグループ	たんぼぼグループ
提案内容の得点	47.25 点	46.75 点
入札価格の得点	40.00 点	37.23 点
合計（総合評価値）	87.25 点	83.98 点

8 最優秀提案者の選定

選定委員会は、平成25年11月1日にコスモスグループ（神鋼環境ソリューショングループ）を最優秀提案者として選定した。

コスモスグループ（神鋼環境ソリューショングループ）	
代表企業	(株)神鋼環境ソリューション
設計企業（建屋・覆蓋担当）	(株)神鋼環境ソリューション
設計企業（プラント担当）	(株)神鋼環境ソリューション
設計企業（前処理設備担当）	(株)神鋼環境ソリューション
建設企業（建屋・覆蓋担当）	(株)神鋼環境ソリューション
建設企業（プラント担当）	(株)神鋼環境ソリューション
建設企業（前処理設備担当）	(株)神鋼環境ソリューション
運営企業	神鋼環境メンテナンス(株)

9 最優秀提案者の事業計画に基づく財政支出の削減効果

最優秀提案者の落札価格に基づき、本事業をDBO事業として実施する場合の組合の財政支出と組合が直接事業を実施する場合の財政支出の比較を行った結果、次に示すとおり16.67%の財政支出の削減が見込まれる結果となった。

①従来方式における組合の財政支出	21,581,526 千円
②DBO方式における組合の財政支出	17,984,662 千円
③DBO方式の導入による財政支出の削減効果(=①-②) 【(①-②)÷①×100】	3,596,864 千円 【16.67%】

※ ①は、特定事業の選定（平成25年5月7日公表）において算定した金額。②は、最優秀提案者の落札価格に対し、(1)消費税及び地方消費税（税率改正に際しての経過措置適用は見込まない）、(2)起債金利、(3)施工監理費等を加え、(4)想定する交付金を減じた金額。

10 審査講評

本事業は、宮城県の仙南地域を構成する白石市・角田市・蔵王町・七ヶ宿町・大河原町・村田町・柴田町・川崎町・丸森町における安定的なごみ処理を担う新たな熱回収施設を設計、建設及び運営することに加え、仙南地域広域行政事務組合が所有する仙南最終処分場の埋設廃棄物を掘り起こし、その熔融処理により、最終処分場を延命化し、さらに浸出水防止を目的に覆蓋施設を設置し、15年間に渡りこれらの運営及び維持管理を実施するものであります。

また、本事業は、これらの整備及び運營業務を民間事業者に一括かつ長期的に委ねる DBO 方式により事業を実施し、民間事業者の創意工夫を発揮及び施設の長寿命化を実現し、30年以上の利用を可能とすることにより、ライフサイクルコストの低減を実現し、施設の整備・運営に係る財政負担の縮減や公共サービス水準の向上、さらに組合の長年の念願であった仙南最終処分場の延命化を目的とするものであります。

本事業は、最終的に2グループからの応募となりましたが、いずれの提案も独自の高度な技術やノウハウが盛り込まれており、組合の要求水準を大きく上回る優れた内容でありました。本委員会としまして、このような優れた提案をいただいた2グループに対して、敬意と謝意を表します。

本委員会は、あらかじめ公表された落札者決定基準に基づき、全審査項目について、厳正かつ公正に審査を行い、総合評価の結果、神鋼環境ソリューショングループの提案を最優秀提案として選定しました。

今後は、仙南地域2市7町のごみ処理及び仙南最終処分場の延命化をはじめ、提案書の内容を確実に履行するとともに、神鋼環境ソリューショングループにおいては、以下の事項に留意して事業を実施されることを要望します。

- ・施設の建設にあたっては、建設予定地の条件を十分に考慮し、隣地をはじめとする周辺環境への影響をできる限り少なくするよう努力されたい。
- ・多様なごみ種を処理することから、継続的な安定稼働を実施されたい。
- ・運営期間を通じて、スラグ等の品質確保と有効活用を実現されたい。
- ・本事業の運営にあたっては、より効果的な環境負荷の低減を図るため、運転基準値については、実排ガス濃度が保証値以下になるよう最大限の努力をするとともに、排ガス中の酸素濃度を含めて記録に残す等、環境保全と公害防止対策に万全の措置を講じることにより、地域から信頼される安心・安全な事業を遂行されたい。
- ・仙南最終処分場の延命化にあたっては、埋設廃棄物の上に覆蓋を設置することから、必要となる地耐力の確保や良好な作業環境の維持をはじめ、安全対策を徹底されたい。
- ・本事業は長期間にわたるため、組合と事業者との信頼関係が重要であり、双方が誠意をもって事業の推進に努められたい。

平成25年11月

(仮称) 仙南クリーンセンター事業者選定委員会
委員長 大村 虔一

別紙 選定委員会の評価した事項一覧

審査項目	コスモスグループ (流動床式ガス化溶融炉)	たんぼぼグループ (シャフト炉式ガス化溶融炉)
1. 本事業の実施に関する提案		
①本事業の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> 流動床式ガス化溶融炉の整備及び運営実績を踏まえたノウハウの結集について提案があり評価できた。 既存施設の実績を活かし、質の高いサービス提供に関する提案があり評価できた。 	<ul style="list-style-type: none"> シャフト炉式ガス化溶融炉に関する提案があり評価できた。 グループ各社が保有するノウハウの活用及び地元協力企業との連携により確実に事業を遂行する提案があり評価できた。 安定した域内ごみ処理と有限の資産である最終処分場の再生及び延命化の実現に関する提案があり評価できた。
②本事業の実施体制	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトマネージャーに設計・建設とも責任と権限を集約する提案があり評価できた。 SPC 総括責任者が仙南クリーンセンターと仙南最終処分場を合わせて一括管理する提案があり評価できた。 各業務実施状況をタイムリーに周知する提案があり評価できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 代表企業よりプロジェクトマネージャを配置することによる、組合と窓口を一本化する提案があり評価できた。 仙南最終処分場の延命化工事について、代表企業のプロジェクトマネージャに一本化する提案があり評価できた。 事業スケジュールを踏まえた情報発信について提案があり評価できた。
③仙南地域への貢献	<ul style="list-style-type: none"> 仙南地域の各種企業に対する発注予定について提案があり評価できた。 本事業の実施における、仙南地域からの雇用について、提案があり評価できた。 地域社会との信用関係確立のため、積極的対話及び情報公開、災害復旧への協力について提案があり評価できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 仙南地域の各種企業に対する発注予定について提案があり評価できた。 本事業の実施における、仙南地域からの雇用について、提案があり評価できた。 施設見学、催し物、出店等において地元と協働したイベント開催などについて提案があり評価できた。
2. (仮称) 仙南クリーンセンターの整備運営に関する提案		
①施工計画	<ul style="list-style-type: none"> 造成エリアの分割による工場棟の確実な着工及び効率性の確保について優れた提案があり評価できた。 現況地形を活用した造成計画や立体動線計画を構築することで掘削土量を削減する提案があり評価できた。 工事着手前後において地域住民連絡会を開催する提案があり評価できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 造成工事のミニマム化及び地下部掘削の縮小化を行い、許認可申請や工期短縮を図る提案があり評価できた。 工事現場への見学者ポイントの設置、工事の進捗を確認できる、工事の可視化、また住民説明会等、地域住民への周知に対して提案があり評価できた。
②配置、動線及び意匠計画	<ul style="list-style-type: none"> 現況地形を活用したアクセススロープの造成や立体的な動線分離に関する優れた提案があり評価できた。 ごみ搬入車両動線の最短化、工場棟エリアと一般来場者エ 	<ul style="list-style-type: none"> Aゾーン周囲に空地を設け、威圧感や閉塞感を抑制する提案があり評価できた。 仙南地域の風土や景観に見られる特徴的な色彩の採用や周

	<p>リアのゾーニング、来場者用アプローチゲートの設置について提案があり評価できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・透明性の高いファサード、清潔感を感じさせる白色系をメインカラーとする等、地域から愛され親しまれる施設意匠について提案があり評価できた。 	<p>辺山並みの稜線に調和した計画について提案があり評価できた。</p>
③プラントの特長と実績	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の参加資格要件を満たす流動床式ガス化溶融炉の設計及び建設実績があり評価できた。 ・最終処分場の埋設廃棄物を処理対象とした流動床式ガス化溶融炉の運営実績について提案があり評価できた。 ・東日本大震災の教訓を活かした地震対策に関する提案があり評価できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の参加資格要件を満たすシャフト炉式ガス化溶融炉の設計及び建設実績があり評価できた。 ・最終処分場の埋設廃棄物を処理対象としたシャフト炉式ガス化溶融炉の運営実績について提案があり評価できた。 ・東日本大震災における安全性確認事例について提案があり評価できた。
④多様なごみ種に対する安定稼働	<ul style="list-style-type: none"> ・砂層の持つ大きな熱量等、流動床式ガス化溶融炉の特徴を活かしたごみ質変動への対応について提案があり評価できた。 ・流動床炉内の構造並びに自己熱溶融限界の拡張に対する工夫があり評価できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安定した高温溶融帯の形成等、シャフト炉式ガス化溶融炉の特徴を活かしたごみ質変動への対応について提案があり評価できた。 ・計画ごみ質範囲外及び掘り起こしごみ量の上限等への対応力について提案があり評価できた。
⑤溶融スラグ等の有効利用	<ul style="list-style-type: none"> ・溶融スラグ等について、全事業期間にわたり全量有価物としてリサイクルする優れた提案があり評価できた。 ・確実性の高い引取体制を構築する優れた提案があり評価できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・溶融スラグ等について、全事業期間にわたり全量有価物としてリサイクルする優れた提案があり評価できた。 ・確実性の高い引取体制を構築する優れた提案があり評価できた。
⑥運営・維持管理計画	<ul style="list-style-type: none"> ・運転員・整備員に対し、設計思想、設備の特性をはじめとする操業にあたっての重要ポイントを周知徹底する提案があり評価できた。 ・維持管理情報のデータベース化と設備診断への活用や傾向管理等について提案があり評価できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社員の技能・能力向上のための教育・研修プログラムによる、継続的な能力向上を促進する提案があり評価できた。 ・定期点検の計測データのデータベース化による設備寿命の予測とトラブルの回避について提案があり評価できた。
⑦環境負荷の低減	<ul style="list-style-type: none"> ・保証値を基準とした運転管理に加え、より厳しい要監視基準値、運転基準値を設定・運用する提案があり評価できた。 ・その他、環境負荷の低減に関する提案があり評価できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運転基準値の設定や要監視基準値を越えた時に対策を講じ、保証値を確実にクリアする提案があり評価できた。 ・その他、環境負荷の低減に関する提案があり評価できた。
⑧エネルギーの有効利用	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の参加要件を満たす、高効率ごみ発電施設の設計・建設実績があり評価できた。 ・発電量の最大化に向けた工夫及び年間運転計画について提案があり評価できた。 ・「地域の発電所」として社会貢献に資する提案があり評価できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の参加要件を満たす、高効率ごみ発電施設の設計・建設実績があり評価できた。 ・発電量の最大化に向けた工夫及び年間運転計画について提案があり評価できた。 ・エネルギーの地産地消に関する提案があり評価できた。

⑨環境啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・「見て」、「感じて」、「学ぶ」施設とする提案があり評価できた。 ・その他、環境啓発に関する提案があり評価できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「興味を持ち、学び、自発的に行動する」という環境啓発方針及び『体感（体験）を重視した学びの場』とする提案があり評価できた。 ・「体感・体験学習用設備」について提案があり評価できた。 ・その他、環境啓発に関する提案があり評価できた。
3. 仙南最終処分場の延命化に関する提案		
①埋設廃棄物の掘り起こし計画	<ul style="list-style-type: none"> ・仙南最終処分場における掘り起こし量、最終処分量、溶融スラグ量等の関係について、提案があり評価できた。 ・適切な覆蓋施設を設置し、掘り起こし作業・体制について、具体的な提案があり評価できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仙南最終処分場における掘り起こし量、最終処分量、溶融スラグ量等の関係について、優れた提案があり評価できた。 ・適切な覆蓋施設を設置し、掘り起こし作業・体制について、具体的な提案があり評価できた。 ・来場者への説明に対し優れた提案があり評価できた。
②覆蓋計画	<ul style="list-style-type: none"> ・施工性等を考慮した覆蓋の採用について提案があり評価できた。 ・掘り残り削減に関する提案があり評価できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工性等を考慮した覆蓋の採用について提案があり評価できた。 ・覆蓋内での作業環境に配慮した具体的な提案があり評価できた。
4. 事業計画に関する提案		
①長期収支の安定性	<ul style="list-style-type: none"> ・予備的費用を含むS P C資本金設定の提案があり評価できた。 ・内部留保、株主配当についての優れた提案があり評価できた。 ・不測に事態への対応策として、代表企業の追加的資金供給策などの提案があり評価できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・予備的費用を含むS P C資本金設定の提案があり評価できた。 ・不測に事態への対応策として、代表企業等の追加的資金供給策などの提案があり評価できた。
②リスク管理	<ul style="list-style-type: none"> ・適切にリスク管理の方針を整理した提案があり評価できた。 ・詳細な事前検討結果とともに、リスクの具体的な対応策について提案があり評価できた。 ・第三者を含む多層的なセルフモニタリングに関する提案があり評価できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切にリスク管理の方針を整理した提案があり評価できた。 ・主なリスクの具体的な対応策について提案があり評価できた。